



# 楠隼中学校・高校だより

## 全国から生徒が集う全寮制中高一貫教育校



### 中学校 「弾き語り有希乃ミニコンサート（寮夜話）」が行われました

1月9日の夜、寮生夜話では初となる「弾き語りコンサート」が楠隼ホールで行われました。シンガーソングライターの有希乃さんは心理学を学ぶ大学2年生です。この企画の趣旨は有希乃さんに、歌に込めた思いを伝えて頂き、「伝えることの大切さ」を考え、体感することでした。

コンサートには寮生の約83%に当たる195名の寮生が事前に申込み、生徒は前日からとても楽しみにしていました。

寮生にとつて弾き語りのコンサートは普段体験できない貴重な体験です。有希乃さんは1曲ずつ歌に込めた思いを説明しながら歌ってくださいました。

また、他の男性アーティストの楽曲も女性シンガー用にアレンジをして披露して頂きました。約40分という短い時間でしたが、生徒は静かに曲に聴き入り、心を癒やされるひとときとなりました。

中学3年生の玉利君は「今日は楠隼へ来て頂きありがとうございます。普段、寮清掃などで聞いていた曲を、生で聞くことができ感動しました。歌詞もギターもかっこよかったです。これからも楠隼生全員で応援していきます。」とお礼の言葉を述べました。

コンサートの後、生徒たちはサインをお願いしていました。歌に込められた思いを受取り、今後の学校生活を充実させてほしいと思います。

### 高校 センター試験が行われました

高校3年生が、1月19（土）、20日（日）に、大学入試センター試験に挑みました。入試本番に先立ち、1月8日の始業式のあと、高校3年生の入試激励会が行われました。生徒会長から激励のあいさつがあったあと、全校生徒から気合いの入った応援エールがありました。高3生を代表して、3年2組の喜村君は、

「これまで頑張ってきたことを發揮できるように全力で頑張ります。」

と力強く語ってくれました。周りの応援を力に変えて、センター試験まで全力を尽くしてきた3年生。当日は、全員元気に試験会場に出発しました。

会場は鹿屋体育大学でした。近隣の高校生も集い、大隅地区で切磋琢磨してきた子どもたちが、場を同じくしてそれぞれ力を出し合いました。朝から夕方までの長丁場ですが、集中力を切らさず、走り抜けていました。昨年卒業した高校1期生の背中を追いかけつつも、自分たちならではの歴史を積

み重ねてきた彼らの努力の集大成として、自分たちの進路を決める大きな勝負に向かう背中が、頼もしく大きく見えたことに、彼らの成長を実感しました。このセンター試験の結果を受けて、出願校が決定します。子どもたちはそれぞれ、さまざまな進路選択をしていきます。このセンター試験を一つの通過点として、合格まで職員生徒一丸となって走り抜けます。

